

第六十七回 日本書作院展

公募規定

〔特別企画〕
「和様の書Ⅱ」
「学生臨書展優秀作品展示」

会 期 令和九年二月五日(金)～十四日(日)

。九日(火)は休館。
。観覧時間は午前十時から午後六時。入場は午後五時半まで。

会 場 国立新美術館（六本木）（2B・2C・2D）

作品搬入

令和九年一月三十一日(日)午前十一時
。午前十二時より十二時まで

陳 列

令和九年二月二日(火)三日(水)午前十時半～二日間

撤 去

令和九年二月十五日(月)午前十時

第一科

（本院同人）

出 品 料

二三、〇〇〇円（上記出品料に表装代、その他諸経費は）

第二科

（本院準同人）

出 品 料

一七、〇〇〇円（上記出品料に表装代、その他諸経費は）

※本院同人、準同人の作品規格（紙寸法）は左記の通りです。

作品規格

- A、二二五センチ×五二センチ（額・縦横自由）
- B、一七〇センチ×七〇センチ（額・縦横自由）
- C、一七〇センチ×五二センチ（額・縦横自由）
- D、二〇五センチ×六〇センチ（額・縦横自由）
- E、三〇センチ×三五〇センチ以内（帖・卷子）
- F、九〇センチ×一八〇センチ以内
（額・縦横自由・理事以上のみ出品可能）
- G、七五センチ×二二五センチ以内
（額・縦横自由・理事以上のみ出品可能）

第三科

（本院院友）

出 品 料

五、〇〇〇円（上記出品料に表装代、その他諸経費は）

作品規格

小画仙半切（軸・額共に縦横自由）

※半切版卷子も可

鑑別・審査

◆第 一 科

期日 令和八年十二月四日(金)午後二時より

会場 佐久間太熙堂守谷事務所

◆第二・三科

期日 令和八年十一月十二日(木)午前十時より

会場 上野精養軒

※各科、総て必ず所定の出品票及び、出品料と作品を搬入して下さい。

お問合せ

日本書作院事務所 吉澤石琥方 ☎〇二九(二九五)二〇二二

入場料

無料

授賞式

期 日

令和九年二月七日(日)午後一時

会 場

上野精養軒

懇親会

（会費一律二二、〇〇〇円）

期 日

令和九年二月七日(日)午後二時

会 場

上野精養軒

※出品点数は、一人一点に限る。

※陳列に対する異議は認めない。

※図録は同人の出品者全員と準同人、院友の特別賞のみ写真掲載し、その他の準同人、院友は成績を掲載する。

配布は、出品者に一冊とする。

※同人、準同人、院友の方は、出品と同時に規定の日本書作院維持会費を納入することとする。

※理事長・副理事長は一人壁面五メートル以内、参事は壁面二メートル五十センチ以内とする。

審査員

第一科大賞選考委員

星 弘道
小林 千早

鐵之太奎

吉澤 石琥
山村 青雨

山内 香鶴

第二科

星 弘道
井上 光基
中道 琴翠
依田希代子

吉澤 石琥
小野 江華
西野 鷺山

山内 香鶴
山下 蘭雪
原沢 游古

池田 芳翠
永藤 窓風
吉澤 衡石

第三科

星 弘道
今井菜美子
大内 子暉
鴻巣 洋雅
田中 夢迺
松井 恵記

吉澤 鐵之
内山 志峰
大貫 艸穹
小島 玉華
中山 雪夢
宮田 待草

小林 千早
卯月 翠峰
神山 美衣
近野 緑洋
藤田 葉子

磯崎 紫扇
海野 耿志
木村 白峰
菅原 滄鳳
増子 竹扇

審査部員

青柳 祥風
杉浦 弘承
小泉 芳香
會沢 伯韻
川野邊泰雲

石川 茜舟
原田 光洋
小日向慶可
西野 香葉

椎子 紫峯
大和田豊久
倉田 朱鷗
海野 洋紅

島田 香岫
鈴木 宗美
佐久間篁石
萩野谷一成

審査会員

赤嶺 千秋
芦沢 香紫
石倉 梅雪
伊藤 春蕙
岩崎 康雪
浦崎 光哉
大内 芳想
大田 春翠
鬼澤 景陽
鹿志村滴水
加藤 華翠
金子 圭翠
鎌田 江葉
菊池 珪石
君塚 紅月
小出 光政
齋藤 香泉
佐藤 白蘆
椎名 枝香
島袋 雲淵
助川 涼園
鈴木 南陽
須藤 秀光
高橋 欽崖
田畑 梢映
徳重 篤鵬
友保 彩恵
中田 中尾
新堀 應雲
橋本 岳秋
原 青丘
檜山 青徑
藤田 洸泉
本多 青龍
牧野 美香
松本 景苑
村木 芳楓
森田 紘翠
築田 岳遊
湯澤 義山
横山 香月
吉田 澄子
和田 帰心

秋山 弘韻
新井 教慧
石塚 悠泉
伊藤 星詠
上地 龍洞
江森 葵鷺
大城 碧鳳
尾形 琢濤
小野 翠風
柏木 紫香
香取 玉龍
金子 紫洋
亀井 彩雨
菊地 彰鳳
木村 榮翠
小澤 香楓
坂本 蘭香
佐藤 貴克
賤機 由美
東海林 汎山
助川 明啓
鈴木 花良
勢子 涼香
田崎 眞璣
知念 礼峰
戸嶋 真紀
中尾 慧雪
中庭 岳峰
沼知 松園
浜口 恵吹
原田 琴雅
開田 陽山
藤田 古堅
本多 龍村
真謝 幸陽
間宮 清風
村松 真翠
谷口 蒼華
山口 樹香
与儀 青苑
横山 星翠
吉田 桂華
渡辺 海風

秋山 幽玄
飯村 鴻之
石橋 幽岳
伊藤 東海
飯村 江月
遠藤 碧滂
大城 趙洋
岡野 瑞映
小和 瀨霜
柏原 瑤泉
金内 草香
兼橋 瑞翠
川崎 涼雪
木島 瑞香
栗本 白葉
近藤 桂蓉
佐久間春苑
佐藤 龍遵
篠原 拳秋
城間 花玉
鈴木 紅玉
鈴木 良恵
高木 香雪
田名網萬靜
塚原 彩香
富永 翠星
中里 松峯
長浜 弘峯
根本 鐘峰
林 夕霞
樋口 水苑
平野 明子
古堅 玲芳
前田 竹雪
増岡 爽濤
三村 波風
望月 照峰
谷崎 明泉
山崎 流泉
与儀 黎光
吉澤 太雅
綿引 慈翠

阿久津春宵
石川 紅園
板谷 翠蓉
稲嶺 香華
梅原 風嘉
大石 清苔
大曾根紫心
小川 瑞心
皆藤 可道
片方 正明
金尾 松豊
我部 玉萩
神野 智光
木下 和庭
栗原 早紀
今野 正弘
佐々木秀薫
山藤 秀翠
柴谷 峰花
杉岡 曉雲
鈴木 静泉
鈴木 龍川
高田 恵玉
田端 紫春
富山 麗泉
中里 葵心
中道 幽蘭
能美 東桂
早瀬 翠桂
日高 翠雨
平野 米利
本多 冬花
横田 青楊
松井 真水
村井 螢郊
森田 青苑
谷田 碧峰
山根 心雪
横田 草香
吉澤 碧泉
若泉 裕明

主催 日本書作院

本部／東京都新宿区須賀町九

事務局／茨城県那珂市菅谷三五八七―二

龍寶内 吉澤方

後援 中華人民共和国駐日本国大使館

茨城新聞社 読売新聞社 全日本書道連盟